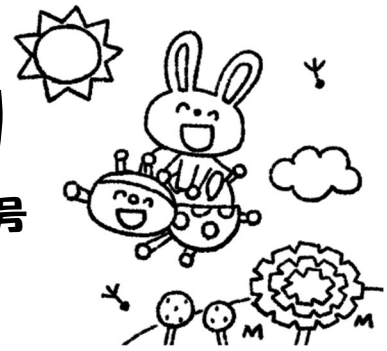


きりんぐみだより

2021年度 5月号

尚徳福祉会 生麦保育園

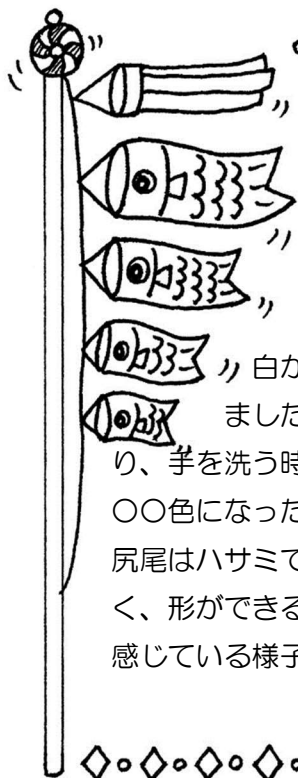


暖かい陽気と共に、今年度がスタートしました。きりん組になったことを喜び子どもたち。「かっこいい、きりん組だよ」「かわいい、きりん組さん」と嬉しそうに話をしています。散歩に出掛けたときに、春を見つけ花や虫に優しく触れたり、大事に手に持ったりしています。季節ならではの、発見を楽しんでいきたいと思います。1年間を通して、子どもたちとたくさんの楽しい思い出を作り子どもたちの成長や子ども同士の関わりを見守っていきたいと思います。今年度も、よろしく願いいたします。



子どもたちの様子

きりん組の保育室で過ごすようになり、水道の場所や布団を入れる場所が反対になったので戸惑う子がいたり、トイレから保育室へ戻る時にうさぎ組の保育室に行ってしまうたりと慣れない様子はありますが、進級したことを喜んでいきます。友だちと楽しく話をし、ワイワイ賑やかな声が響く中で、玩具の取り合いや場所の取り合いで嫌なことがあると大泣き…保育者の顔を見て助けてアピール。「どうしたの?」と声を掛けると嫌だったことをしっかりと言葉で伝えてくれます。保育者が側に付くことで安心する子が多く、どうすれば良いのか?を考えられるように声を掛けると一緒に考えることができたり、じゃんけんで決めたり子どもたちなりに納得をして解決しています。泣いている時間は短く、話ができているので子ども同士の言葉のやり取りをよく聞き、見守っていきたいと思います。



= こどもの日 =

こいのぼりの話をする「こどもの日」「5月の5日だよ」「かぶと家にあるよ」と話す子どもたち。指を使い絵の具を画用紙に塗ると感触が面白かったようで、夢中で線や点を描いていました。絵の具の色を混ぜると色が変化したり、手を洗う時に石鹸に色が付いたりすると「みて、〇〇色になった」と喜んでいました。鯉のぼりの目や尻尾はハサミで切りました。線に沿って切れる子が多く、形ができると達成感を感じている様子でした。



給食やおやつ時間

ひらがなで書いてある献立を見て「今日のご飯は〇〇だって」「おやつは〇〇だよ」と嬉しそうに話している姿があり、給食やおやつ時間を楽しみにしています。フルーツポンチが大好きで献立を見た日は大盛り上がり。「フルーツポンチだって!」「やった」と笑顔いっぱいでした。給食の野菜はまだまだ苦手な様子…友だちの食べている姿を見て「大きくなるから食べるよ」と食べているときもあり、褒められるともう一口食べ、おかわりをすることもあります。

